

国際学校図書館協会が本市の学校図書館を視察

世界規模で学校図書館活動の促進を目指す国際機関である国際学校図書館協会（IASL）が8月24日、文ヶ岡小学校と光丘中学校の学校図書館を訪れました。

■本市の学校図書館に関する取り組みを評価

当日は、全市立小・中学校に配置した学校司書や県内で初の配置となった学校図書館スーパーバイザーの活動のほか、魅力的な空間に整備された学校図書館のようすなどを視察しました。

■年間読書量 小学生 約148冊 中学生 約54冊

今年2月の調査に基づいた試算によると、市の子どもたちの1年間の読書量は、小学生で約148冊、中学生で約54冊となっています。学校図書館の貸し出し冊数も大幅に増えています。



英語での解説を交えながら市の取り組みを紹介

問い合わせは ▶ 市教育委員会指導室指導担当 ☎(260)5210 FAX(263)9832。

「健康都市やまと」が国際大会で新たな賞を受賞

8月29日～31日に韓国の原州市で「第7回健康都市連合国際大会」が開催され、大和市は、健康な公共政策の推進などに取り組んでいる自治体に贈られる総合表彰である「健康都市グッドダイナミクス賞」を受賞しました。さらに、市保健師・管理栄養士による地域訪問活動が評価され、生活習慣病予防の部門で「健康都市クリエイティブディベロップメント賞」も受賞しました。「健康都市連合」とは、WHO西太平洋地域事務局が提唱した、「人」と「人を取りまく環境」の両面から健康を増進する「健康都市」作りに取り組む都市間ネットワーク。大和市は平成20年に同連合に加盟し、同24年10月から今大会まで、日本を代表して理事を務めました。平成26年の第6回大会では、「健康都市優秀インフラストラクチャー賞」を受賞しています。



大和市健康都市シンボルマーク

問い合わせは ▶ 市役所政策総務課健康都市推進担当 ☎(260)5327 FAX(261)4592。

「防災フェスタ2016」を開催しました

市は、大和市総合防災訓練「防災フェスタ2016」を8月27日、市立林間小学校で開催。市職員や市民など約1,300人が参加しました。

同訓練は、大規模災害に備え、防災に関する知識や技術を身に付けてもらうことを目的に実施。来場者の皆さんには、会場内を自由に回り、防災に関するさまざまな訓練や体験をしてもらいました。



「地震体験車」による震度7までの地震体験



長期の避難生活が必要なときに役立つ段ボール製のベッド

災害に備え、いざというときの対処法や非常用持ち出し品を日頃から確認しておきましょう。

問い合わせは ▶ 市役所危機管理課危機対策担当 ☎(260)5728 FAX(261)4592。

住宅の耐震・不燃化改修をしましょう

■市の住宅の耐震・不燃化工事費補助制度

耐震改修工事

対象 ▶ 昭和56年5月以前に建てられた在来工法による2階建て以下の木造住宅（改修に先立ち、市の補助（最大6万4,800円）を受けて耐震診断を実施していることが条件）

補助額 ▶ 最大50万円

不燃化改修工事

対象 ▶ 既存木造住宅

補助額 ▶ 最大20万円

今年度から65歳以下の世帯や未耐震化の家屋も対象になりました。



上記以外にも、分譲マンションの耐震診断、バリアフリー化改修工事などの費用補助や家具転倒防止器具取り付け支援を実施しています。

問い合わせは ▶ 市役所建築指導課建築指導担当 ☎(260)5425 FAX(264)6105。